

年間授業計画様式

東京都立町田工科高等学校 令和5年度 教科数学 科目数学A 年間授業計画

教科：数学 科目：数学A 単位数：2単位

対象学年組：第3学年1組～5組

教科担当者：（1組：田中昭裕）（2組：片渕康眞）（3組：梶原光）（4組：片渕康眞）（5組：鈴木陽介）

使用教科書：（新編 数学A）

使用教材：（ニューサポート 数学A）

	指導内容	科目 数学Aの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	三角形と比	・ 三角形と比の考え方を理解することができる	・ 三角形と比の考え方を利用 できるか。 ・ 中点連結定理ができるか。 ・ 内分・外分・内角の2等分 線と比ができるか。 ○ワークシート、提出物	3
	①三角形の比	中点連結定理を理解することができる 内分・外分・内角の2等分線と比を理解できる		2
	②三角形の重心・外心・内心	中線、三角形の重心、三角形の外心、三角形の内心を理解できる 三角形の内接円、三角形の外接円の性質を理解できる		2
				1

	指導内容	科目 数学Aの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5 月	③三角形の比の定理	チェバの定理、メネラウスの定理を理解できる	<ul style="list-style-type: none"> ・チェバの定理、メネラウスの定理を利用できるか。 ・中心角、円周角、円周角の定理を利用できるか。 <p>○ワークシート、提出物</p>	2
	中間テスト 円の性質 ①円周角の定理	中心角、円周角、円周角の定理を理解できる		4

	指導内容	科目 数学Aの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
6 月	①円周角の定理	直径と円周角、円周角の定理の逆を理解できる	<ul style="list-style-type: none"> ・直径と円周角、円周角の定理の逆を利用できるか。 ・円に内接する四角形について理解し利用できるか。 ・方べきの定理について理解し利用できる ○ワークシート、提出物	2
	②円に内接する四角形	<ul style="list-style-type: none"> ・円に内接する四角形について理解し利用できる 		2
	円と接線	<ul style="list-style-type: none"> ・接線との作る角を求めることができる。 ・接弦定理を理解し、利用することができる 		2
		<ul style="list-style-type: none"> ・方べきの定理について理解し利用できる 		3

	指導内容	科目 数学Aの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
7 月	期末テスト		・要素、集合の表し方、部分集合、共通部分を利用できるか。	1
	集合と場合の数 ①集合の要素の個数 ②数え上げの原則	・要素、集合の表し方、部分集合、共通部分を理解できる。	・和集合、空集合、補集合、全体集合ができるか。 ・個数の数え上げ、樹系図、和の法則、積の法則ができるか。	2
		・和集合、空集合、補集合、全体集合を理解できる	○ワークシート、提出物	1
		・個数の数え上げ、樹系図、和の法則、積の法則が理解できる		3

	指導内容	科目 数学Aの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
8 月				

	指導内容	科目 数学Aの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
9 月	③順列	<p>順列、n個のものからr個とった順列、階乗、円順列を理解できる</p> <p>重複順列、n個のものからr個とった重複順列を理解できる</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・順列、n個のものからr個とった順列、階乗、円順列を利用できるか。 ・重複順列、n個のものからr個とった重複順列ができるか。 ・n個のものからr個とった組合せ、同じものを含む順列の総数ができるか。 	2
	④組合せ	<p>n個のものからr個とった組合せ、同じものを含む順列の総数を理解できる</p>	<p>○ワークシート、提出物</p>	2
				3

	指導内容	科目 数学Aの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
10 月	確率とその基本性質 ①事象と確率	施行、事象、全事象を理解できる	・施行、事象、全事象を利用 できるか。	2
	中間テスト	根源事象、空事象、同様に確からしい、事象の確率を理解できる	・根源事象、空事象、同様に 確からしい、事象の確率がで きるか。	2
	②確率の基本性質	積事象、和事象、排反、排反事象を理解できる	・積事象、和事象、排反、排 反事象ができるか。 ○ワークシート、提出物	2

	指導内容	科目 数学Aの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
11 月	②確率の基本性質	確率の基本性質を理解できる	<ul style="list-style-type: none"> ・ 確率の基本を利用できるか。 ・ 確率の加法定理、和事象の確率、余事象、余事象の確率ができるか。 <p>○ワークシート、提出物</p>	3
	②確率の基本性質	確率の加法定理、和事象の確率、余事象、余事象の確率を理解できる		5

	指導内容	科目 数学Aの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
12 月	期末テスト		<ul style="list-style-type: none"> ・独立な施行、独立な施行の確率、3つ以上の独立な施行の確率を利用できるか。 ・反復施行、反復施行の確率ができるか。 	1
	いろいろな確率 ①独立な施行の確率	独立な施行、独立な施行の確率、3つ以上の独立な施行の確率を理解できる	○ワークシート、提出物	2
				2
	②反復施行の確率	反復施行、反復施行の確率		2

	指導内容	科目 数学Aの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月	約数と倍数	<p>約数、倍数の概念を理解できる。</p> <p>倍数判定法を理解できる</p> <p>素因数分解を理解できる</p> <p>素因数分解用いて約数の個数を算出することができる</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・約数、倍数を利用できるか。 ・倍数判定法ができるか。 ・素因数分解ができるか。 <p>○ワークシート、提出物</p>	2 2
	学年末試験			2 1 1

	指導内容	科目 数学Aの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
2 月				

	指導内容	科目 数学Aの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
3 月				